

●市役所代表電話
☎0422-45-1151
代表電話ダイヤル後、交換手に各課の内線番号をお伝えください。

●困りごとの相談は **市民相談専用電話**
☎0422-44-6600

●あなたのご意見を **市民の声専用FAX**
☎0422-48-2810

●子どもを見守る **安全安心メールの登録**
✉maam@req.jp
あてに空メールを送信してください

「みる・みる・三鷹」武蔵野三鷹ケーブルテレビ・JCNプラスチャンネル
第369回(12月4日～17日)
三鷹市公会堂・公会堂別館が生まれ変わります! / 第51回三鷹市農業祭
放送時間 / 月～金曜日 8:30 12:30 20:00 22:00
土・日曜日 9:30 12:30 19:00 22:00

「おはよう! 三鷹市です」むさしのFM 78.2MHz
放送時間 / 月～金曜日 10:20～10:25

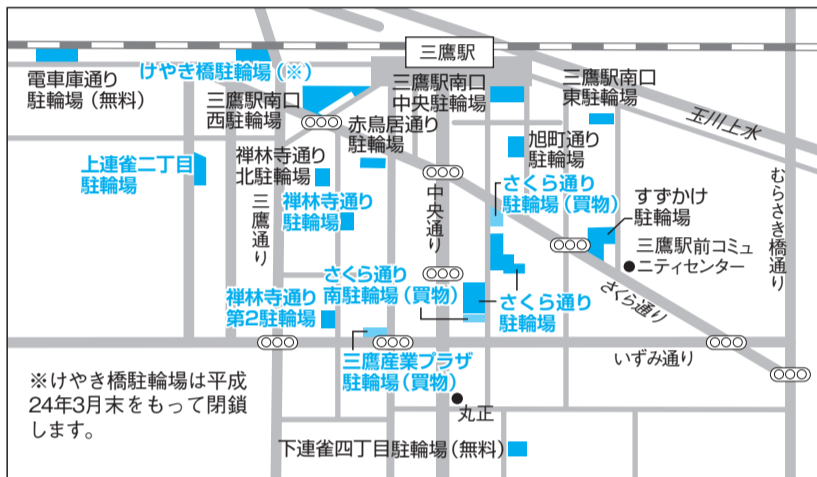
人口と世帯 平成23年11月1日現在 ()内は前月との増減
住民登録者数:176,837人(11人増) 男:87,065人(6人減) / 女:89,772人(17人増)
外国人登録:3,025人(1人増) 世帯:87,599世帯(58世帯減)

市の駐輪場が変わります 平成24年4月1日、まずは三鷹駅周辺から 問道路交通課☎内線2883

平成24年4月、三鷹駅周辺の市立駐輪場が、新たな仕組みでスタートします(三鷹台駅、井の頭公園駅、つつじヶ丘駅周辺の市立駐輪場では平成25年4月に実施予定)。より分かりやすく公平な駐輪場を目指した市の取り組みに、ご協力ください。

この変更について、市では「広報みたか」11月6日号でお知らせしましたが、発行後から市へ多くの問い合わせが寄せられていることから、今号では特に件数の多い代表的な5項目にお答えします。

三鷹駅周辺の駐輪場(青字は変更予定の駐輪場)



Q & A 市によく寄せられている問い合わせ(代表例)

Q1 どの駐輪場が変更されるの?

A 現在の「利用登録駐輪場」「買物駐輪場」「無料駐輪場」の一部を、「定期利用駐輪場(有料)」「一時利用駐輪場(有料)」「バス乗り換え駐輪場(サイクル・アンド・バスライド駐輪場、無料)」に変更します。三鷹駅周辺で対象の駐輪場は左図のとおりです。



Q2 変更後の「定期利用駐輪場(有料)」は継続して利用できるの?

A 更新手続きをすることで、同じ駐輪場を継続して利用できます。利用期間は1・3・6カ月を選べることであり、各駐輪場に設置する「更新機」で簡単に手続きできます。

Q3 「一時利用駐輪場(有料)」は、どのくらいの時間利用できるの?

A 一定の無料時間(1～4時間)を設定し、その時間を過ぎて以降は有料(利用時間に応じた料金、下記Q4参照)で駐輪できます。

Q4 利用料金はどう変わるの?

A 変更後の「定期利用駐輪場(有料)」は月額1,000円～3,000円、「一時利用駐輪場(有料)」は1日(1回)150円、または4～24時間ごとに100円(いずれも駅からの距離などにより異なる)を検討しています。



Q5 大幅な値上げになるの?

A 利用料金と運営形態が変わりますが、近隣市の駐輪場とも比較しながら、同程度の受益者負担になるよう検討しています。

変更対象の「利用登録駐輪場」「買物駐輪場」について、変更後の具体的な種類や名称、利用方法など、くわしくは引き続き「広報みたか」や市ホームページでお知らせしていきます(募集開始は平成24年1月ごろを予定)。

12月3日(土)～9日(金)は障害者週間

三鷹市心のバリアフリー推進事業2011

災害時要援護者支援を考えるつどい

—震災に学び、共助の取り組みを進めよう!—

未曾有の大災害をもたらした東日本大震災。これまでは「もし災害が起きたら…」と漫然とした不安を口にするだけでしたが、被災地の過酷な状況が伝わってくる中で、何が必要か、何に困っているか、何が障壁(バリアー)となっているか、などが徐々に明らかになってきました。大災害に遭遇したら誰もが被災者になります。中でも高齢者や子ども、そして障がい者は、自力での避難などが困難な災害弱者となってしまいます。そんな災害弱者の視点に立ったとき、今こそ地域での助け合いと日頃からの顔の見える関係づくりが求められます。

今回の集いでは、障がい当事者(家族)の声や被災地での救援活動の報告、市の取り組みなどを通して、地域における顔の見える関係づくりと共助の取り組みを進めるために私たちにできることは何かを考えます。災害時、私たちの住む地域はどんなことができるのか、みなさんも一緒に考えてみませんか。

12月10日(土)
午後1時30分～4時30分
市民協働センター



市内の障がい者施設をご紹介します!

—自主製品ってなあに?
「星と風のカフェ」ってどんなお店?—

三鷹駅南口のさくら通り沿いにあるアンテナショップ「星と風のカフェ」は、市内22カ所の障がい者施設による自主製品の開発・販売促進などを図るためのネットワーク事業として運営しています。この「星と風のカフェ」をはじめ、障がい者施設の活動内容や自主製品についてより多くの方に知ってもらうため、この事業に参加している障がい者施設(就労支援事業所や福祉施設など)を紹介する展示を行います。

ぜひこの機会に、「星と風のカフェ」や各障がい者施設の活動紹介をご覧ください。

主 市、びゅあネット事業運営委員会

日 12月7日(水)～9日(金)の午前10時～午後4時

所 市役所1階市民ホール

申 期間中会場へ

問 地域福祉課☎内線2618



プログラム

第一部 パネリスト報告

- 障がい当事者(家族)の声
- 被災地での救援活動と現地の状況
 - 救援活動を行った三鷹市社会福祉協議会の取り組み紹介
 - 福祉ボランティアとして現地入りした施設職員のお話
- 災害時要援護者支援に関する行政の取り組み
 - 総合防災計画の概要と市民への啓発事項
 - 災害時要援護者支援事業

主 市、三鷹市障がい者福祉懇談会 申 当日会場へ 問 地域福祉課☎内線2618

第二部

パネルディスカッション

「災害時要援護者支援に関する共助の取り組みを進める為に(仮題)」